



令和7年度5月号
田検小中学校共同調理場



まいつき にち しょくいく ひ
毎月19日は食育の日

若葉がきらきらと 5月のさわやかな風に揺れています。しかし季節の変わり目であり、連休もあるこの時季は、4月からの緊張がほぐれて疲れが出やすくなったり、長い休みで生活リズムが崩れてしまったりすることがよくあります。疲れをためないように早寝・早起きをし、朝ごはんをしっかりと食べて毎日元気に登校しましょう。

食事の衛生に気を付けよう



給食時間、衛生的に準備を行うために正しい身支度ができているか確認しましょう。御家庭での給食着の洗濯、アイロンがけなど清潔な給食着の準備にいつも御協力いただき、ありがとうございます。ハンカチも洗濯をして、毎日持たせるようよろしくお願いします。

きれいに見えても実は……



わたしたちの手は、いろいろなものに触れるので、ほこりなどのほかに細菌やウイルスなどがついていきます。細菌などは見えないので、汚れていないように見えても手を洗う必要があります。

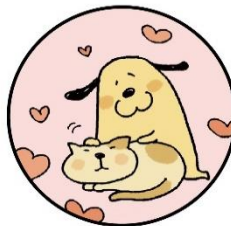
こんな時は手を洗いましょう



家に帰った時



トイレの後



動物に触った時



鼻をかんだ後



料理をする前



食事の前

手洗いの目的は、手から汚れを洗い落として清潔にすることです。目に見える汚れのほかにも、目に見えない細菌やウイルスなどがついてることがあります。体内に細菌やウイルスを持ち込まないようにしっかりと手を洗うことが重要です。



手をふくのは

タオルかハンカチで

皮膚や髪の毛には細菌などがついていて、その中には食中毒の原因菌がいる場合もあります。手洗いの後に髪の毛や服を触ったら、手洗いの効果がありません。手洗いの後は清潔なタオルなどでふきます。



給食で味わう行事食～「端午の節句」～

5月5日は「端午の節句」です。こいのぼりを立てたり、兜（かぶと）や鎧（よろい）を飾ったりします。また、行事食のちまきやかしわもちを食べてお祝いします。これらの飾り物や食べ物には、子どもたちの健康や未来への願いが込められています。給食では行事食のほか、旬の食材をたくさん使った献立を味わいます。楽しみにしててください。

かしわもち



あん入りのもちを柏の葉で包んだものです。柏は新しい葉が出るまで古い葉が落ちないことから、「跡継ぎが絶えない」として縁起物とされました。

ちまき



もち米を笹の葉などで包み、蒸して作ります。中国の故事になった風習として、日本でも端午の節句によく食べられます。

天を貫くように真っ直ぐに伸び、成長も早いことから、子どもたちがすくすく元気に育つようにと願いを込めて食べられます。

たけのこ



かつお



名前を「勝つ男」と読み替え、困難なことに打ち勝ちながら、たくましい人に育ってほしいという願いを込めて食べられます。

こいのぼり



鯉が激しい流れの滝を上りきると龍になるという伝説から、難関を突破し、立派な人になってほしいと願います。

かぶと・よろい



命を守る大事な武具です。災いや病気などから守ってくれるように、また武士のように勇ましく育ってほしいと願います。

しょうぶ湯



葉の形が剣に似ることから、また武芸に精進することを表す「尚武」に通じることから、菖蒲をお風呂に入れて、無病息災を願います。

発見!ハートの人参と・・・?

4月8日は今年度初めての給食、そして小学校の新1年生にとっては、初の学校給食でした。少しでも喜んでもらえればと、田検小中学校共同調理場では、調理員さんたちをお願いして、カレーの人参をいくつかハート型にしてみました。給食時間、田検小の廊下から教室の様子を覗いてみると、「先生～ハートあったよ!」「ハートのかけらが入っていたよ」など、嬉しそうな声が聞こえてきました。かたい人参の型抜きは大変な作業ですが、喜んでくれて良かったなあ～と思っていた次の日。給食時間に、「先生～、ハートのきゅうりが入ってた!」と2年生の教室から声が。ですがそんなはずはありません。きゅうりの型抜きはしていないよ～と思いながら、子どもの近くへ行ってみると・・・なんと偶然、ゆでられたきゅうりがハート型に!よく見て食べてくれているんだなあとおほっりました。

